

## 家内安全

「みんなが健康でありますように」

平成26年元旦 住吉神社にて

### 冬の議会だより

#### ◇主な内容

- ・原発は近いぞ!! 2P～
- ・12月会議で決めたこと 4P～
- ・一般質問(12人が登壇) 9P～
- ・市民の声 15P
- ・議会だよりクイズ 16P

### 議会報告会のお知らせ

2月6日(木) 午後6時30分～

○郷ノ浦町 吉岐文化ホール 2F 大会議室

2月7日(金) 午後6時30分～

○勝本町 市役所勝本庁舎 2F 会議室



2014年の時を刻みはじめました。

皆様におかれましては、つつがなく新年を迎えられたことと存じます。

昨年、8月8日に市議会の新体制を整え、9月会議、12月会議を経て市政を監視してきた中、市だけでは太刀打ちできない原子力防災への取組みについて、今ひとつ確証の得られるものがないことを全議員が感じている。

原発を目の前に暮らす島民が“不安”と“恐怖”を抱く原子力災害。見えない災害に対し、果たして防災と呼べる手段があるのだろうか。

11月、私たち全議員はその全貌を探るため、玄海原子力発電所を視察した。

# 原発は近いぞ!!

玄海原子力発電所に降り立った我々の第一声である。

壱岐島から眺める原発よりも、原発から見える私たちの島は、ショックを感じるほど目の前にあった。

## ※視察概要

九州電力は、原子力発電所の安全確保に向け、福島第1原子力発電所の事故による教訓等を踏まえ、より一層の安全性、信頼性の向上を目指した取組みをしていることを強調した。

視察は、一般見学のできるサイエンス館を経て原子炉建屋1号機～4号機をまわり、燃料棒の入る原子炉格納容器等をこの目に焼き付け、事故が発生した時の緊急時対策所（代替）、非常用ポンプ、大型トレーラー搭載の発電機について説明を受けた。

九州電力は事故防止対策の整備を進め、玄海原子力発電所3・4号機稼働に関わる国の新規制基準への適合申請に向け、昨年7月、確認申請を提出している。

## ※原発の安全対策への取組み

- ①想定を超える地震や津波への対策  
敷地は十分な高台にあり、重要機器のあるエリアは浸水防止策を施工済である。
- ②電源と安定的な冷却システムの確保  
移動式大容量発電機の遠隔起動や蓄電池の増設、仮設ポンプの配備等で海水を供給できる手段など。
- ③燃料破損後の影響緩和  
格納庫器内の水素爆発防止策、事故時の指導所となる免震重要棟の設置など。





玄海原子力発電所（佐賀県）

基準津波：最大津波高さ 海拔 約 3m、敷地の高さ：海拔 約 11 m

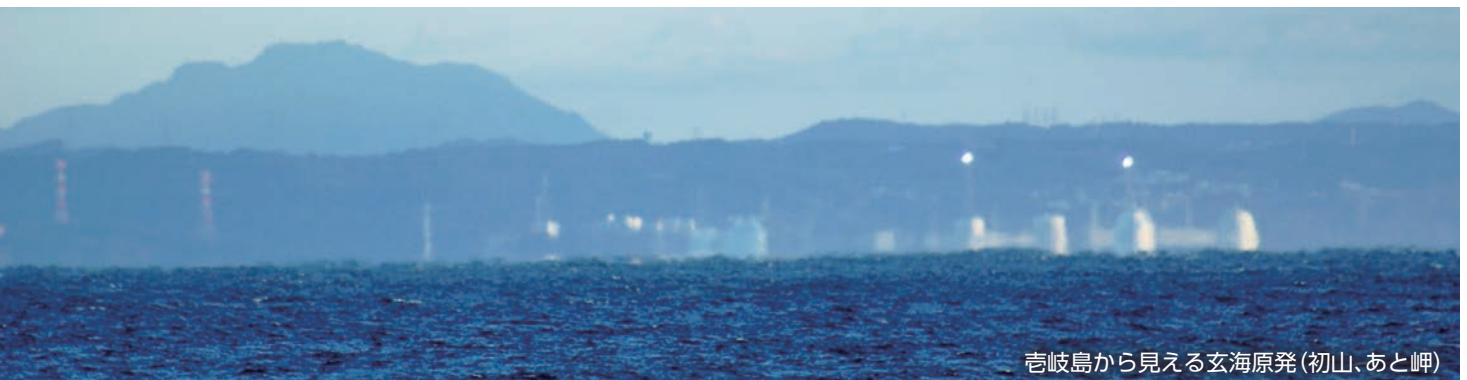


燃料棒の入った原子炉容器（模型）



昭和 50 年に 1 号機の営業運転を開始し、増大するエネルギー需要に符合するかのようにより 2 号機、3 号機、4 号機と建設をし、九州最大の発電所となった九州電力の説明は、安全性を強調したものであった。  
しかし想定のできない事故は起こりうる。  
将来的に原子力発電は全廃すべきである。

**そこに原発がある限り、危機はある。**



壱岐島から見える玄海原発（初山、あと岬）





### ※市職員の再任用条例の制定ほか4件 (否決)

市の定年退職者、及び25年以上の勤続者を5年間再任用できるとする条例の制定で、関連して職員の勤務時間、休暇、育児休業等、給与及び特殊勤務手当に関する条例の一部改正が上程された。関連の条例改正を含め、5議案を否決とした。

### ※敬老祝い金条例の改正 (可決)

これまで満80歳以上の方に毎年5,000円を支給していた敬老祝金を廃止し、節目となる77歳、88歳、100歳となられた方に、それぞれの額を支給する。

満77歳(喜寿)	10,000円
満88歳(米寿)	20,000円
満100歳(百寿)	100,000円

### ※上下水道使用料等の改正(消費税率引き上げに伴うもの)

平成26年4月1日施行

5月末の水道メーター検針の6月分請求まで**現在料金**、経過措置により7月分の請求より**改正料金**となる。

#### ○上水道・簡易水道

種別	用途	改正料金			
		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金(円)	使用水量	料金(円)
専用栓	一般(家庭)用	5㎡まで(1ヵ月)	630 610	1㎡あたり	236 230
		船舶給水・臨時給水	なし	1㎡あたり	257 250
	プール用	なし	1㎡あたり	236 230	
共用栓	一般用	5㎡まで(6ヵ月)	630 610	1㎡あたり	236 230
	集会所(公民館等)・神社・墓地	10㎡まで(12ヵ月)	1,550 1,500	1㎡あたり	236 230

注) 10円未満切り捨て

#### ◆公共下水道使用料(郷ノ浦)

種別	用途	改正料金			
		基本料金		超過料金	
		使用水量	料金(円)	使用水量	料金(円)
専用汚水	一般(家庭)用	5㎡まで(1ヵ月)	510 500	1㎡あたり	165 160
共用汚水	一般用	5㎡まで(6ヵ月)	510 500	1㎡あたり	165 160
	集会所(公民館等)・神社	10㎡まで(12ヵ月)	1,020 1,000	1㎡あたり	165 160

注) 10円未満切り捨て

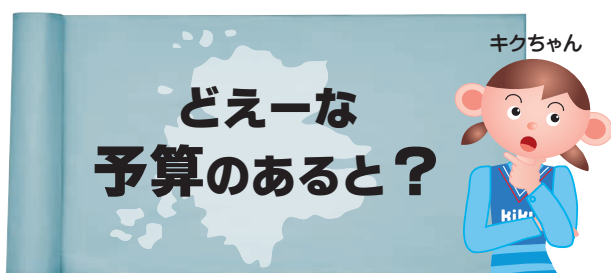
#### ◆漁業集落排水処理施設使用料(恵美須・瀬戸・芦辺・山崎)

専用汚水	一般(家庭)用	5㎡まで(1ヵ月)	630 610	1㎡あたり	236 230	
		共用汚水	一般用	5㎡まで(6ヵ月)	630 610	1㎡あたり
		集会所(公民館等)・神社	10㎡まで(12ヵ月)	1,550 1,500	1㎡あたり	236 230

注) 10円未満切り捨て

#### ◎市水道加入金

取出口径区分	現行	改正
13ミリ	40,000円	41,140円
20ミリ	80,000円	82,280円
25ミリ	180,000円	185,140円
30ミリ	250,000円	257,140円
40ミリ	500,000円	514,280円



### ※平成25年度一般会計(補正予算6号7号)

#### 1 「おめでとう壱岐市」

壱岐市10周年記念広告料 267万8千円

平成26年3月1日、合併10周年を契機とした壱岐のPRを展開するため、西日本新聞と、九州全域の道の駅・JR博多駅に設置されているフリーペーパー「ふらっと」への特集記事を掲載。



平成16年3月1日 壱岐市誕生

## ◎平成25年度 補正予算

一般会計の12月補正額	△ 1億9,777万 円
特別会計の12月補正額	2,465万9千円
補正後の予算総額	334億6,742万5千円

### ○平成25年度各会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	現計予算額	12月補正額(6号)	12月補正額(7号)	補正後予算額合計
一般会計	23,165,368	△ 210,059	12,289	22,967,598
特別会計	国民健康保険事業	5,064,487		5,064,487
	後期高齢者医療事業	295,920		295,920
	介護保険事業	3,147,708	15,607	3,163,315
	簡易水道事業	809,032	△ 5,757	803,275
	下水道事業	435,311	△ 2,562	432,749
	特別養護老人ホーム事業	456,834	17,371	474,205
	三島航路事業	123,254		123,254
	農業機械銀行	142,622		142,622
	合計	10,475,168	24,659	
一般会計、特別会計の合計	33,640,536	△ 185,400	12,289	33,467,425

### ○平成25年度企業会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	内 訳	現計予算額	12月補正予算額	補正後予算額合計	
企業会計	病院事業	収益的収入	2,679,246	114,633	2,793,879
		収益的支出	2,734,220	27,102	2,761,322
		資本的収入	324,712	3,790	328,502
		資本的支出	388,667	10,084	398,751
	水道事業	収益的収入	156,878		156,878
		収益的支出	150,542		150,542
		資本的収入	2,197		2,197
		資本的支出	156,005		156,005

### 2 「医師が来てくれる安心感」

#### 原島診療所開設事業 271万円追加

原島の無医地区に診療所を開設し、住民の医療を確保し健康増進に寄与する。

### 3 「竣工を待ち望む」

#### 道路改良(起債)事業 760万円追加

平成15年着工の市道銀台線拡幅工事(勝本町銀台バス停より大清水入口へ通じる道路)の舗装費の増額で、これにより竣工率は82.7%となる。

### 4 「6次産業への民間支援」

#### 6次産業化推進整備事業 137万5千円

6次産業化法の認定を受けている(有)二協開発の加工施設整備への市補助金。

### 5 「安全な住民生活のための市道の管理」

#### 市道維持補修事業 520万円追加

自治会の市道補修に要望のある高所作業車等の借り上げなど。

### 6 「工事費等の予算減額」

- 石田町と勝本町の焼却場解体工事等  
7,975万円減額(入札による)
- 消防救急無線デジタル化整備事業  
1億105万円減額(設計変更による)
- 消防指令台整備事業  
5,587万円減額(設計変更による)

### 7 「やせぼけ野菜畑で高齢者の見守り」

#### ICT街づくり推進事業 1,228万9千円追加

元気な高齢者を対象に、庭先野菜の集出荷システムの端末機を利用した健康管理で見守りを実現できるかを調査・検証するためのシステム開発等

# 委員会レポート

ユウくん



## 総務文教厚生常任委員会

付託された議案14件、陳情1件を審査し、5議案否決、9議案可決、陳情を採択とした。

### 【委員会意見】

○沓岐市職員の再任用は、関連の条例改正とともに否決した。理由は、定年退職者の年金支給開始年齢変更に対する保護主旨は理解されるものの、本市合併以来、新規採用者が少ないことから将来に向け業務に支障を来す恐れも懸念される。また、現行の嘱託職員との格差も危惧されるため。

○沓岐市敬老祝金条例の改正は、県下の動向を見ると支給額の減額はやむを得ないが、現在の敬老行事への参加督励を促す方策を早期に打ち出す事。

○義務教育費国庫負担制度の陳情は意見書を可決し、各関係機関へ送付した。

## 予算特別委員会

平成25年度一般会計補正予算(第6号)(第7号)の付託を受け審査を行った。

衛生費、農林水産業費、土木費、消防費、教育費、公債費がそれぞれ減額され、合計2億1,005万9千円の減額補正となった。様々な質疑があったが、全会一致で両議案とも可決した。

### 【委員会意見】

自主財源が厳しい本市においては、来年度より消費税が8%になるので、国の動向をよく見極め、今後も予算の執行においては、より効率的な活用をされたい。

## 産業建設常任委員会

議案13件、陳情1件及び要望2件を審査した。全議案とも可決、要望2件を採択し、陳情は不採択とした。

### 【委員会意見】

○漁業集落排水処理施設、公共下水道、水道事業給水条例の一部改正は、消費税の改正に伴うもの。市民の理解を得るためには、消費税増税による他の使用料等の条例改正をし、早急に周知すること。

○石田町妻ヶ島を大型リゾート島とする陳情について、対象用地は私有地であるため公有化は厳しく不採択とした。

○ゲートボール場整備に関する要望は、年次的計画を充分考慮し、新設増設等は財政面を精査しながら要望者と協議することを執行部に求め、採択とした。

○市道の県道昇格についての要望は採択し、県議会へ要望書を送付。



ゲートボール場の整備ば、頼みますばい!

予算特別委員会	総務文教厚生常任委員会	産業建設常任委員会
委員長：市山和幸	委員長：豊坂敏文	委員長：深見義輝
副委員長：小金丸益明	副委員長：市山和幸	副委員長：呼子 好
委員：全議員 議長：オブザーバー	委員：市山 繁、鷗瀬和博、 小金丸益明、土谷勇二、 赤木貴尚	委員：牧永 護、久間 進、 中田恭一、田原輝男、 今西菊乃、音嶋正吾



## 議案と審議結果一覧表 (12月会議)

番号	議 案 内 容	付託委員会	本会議採決結果
議案 1	市職員の再任用に関する条例の制定	総務文教厚生	12/19 否決
議案 2	市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	総務文教厚生	12/19 否決
議案 3	市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	総務文教厚生	12/19 否決
議案 4	市職員の給与に関する条例の一部改正	総務文教厚生	12/19 否決
議案 5	市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	総務文教厚生	12/19 否決
議案 6	延滞金の割合等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定	総務文教厚生	12/19 可決
議案 7	敬老祝金条例の一部改正	総務文教厚生	12/19 可決
議案 8	へき地診療所条例の一部改正	総務文教厚生	12/19 可決
議案 9	漁業集落排水処理施設条例の一部改正	産業建設	12/19 可決
議案 10	公共下水道条例の一部改正	産業建設	12/19 可決
議案 11	水道事業給水条例の一部改正	産業建設	12/19 可決
議案 12	病院事業の設置等に関する条例の一部改正	総務文教厚生	12/19 可決
議案 13	火災予防条例の一部改正	総務文教厚生	12/19 可決
議案 14	財産の無償譲渡	総務文教厚生	12/19 可決
議案 15 ～ 19	公の施設の指定管理者の指定 (出会いの村) (猿岩物産館) (風民の郷) (印通寺共同店舗) (国民宿舎壱岐島荘)	産業建設	12/19 可決
議案 20	新市建設計画の一部変更	産業建設	12/19 可決
議案 21	初山A辺地、勝本辺地、石田辺地の変更に係る総合整備計画の策定	産業建設	12/19 可決
議案 22	八幡浦地区特定漁港整備工事請負契約の変更	産業建設	12/19 可決
議案 23	平成25年度一般会計補正予算 (第6号)	予算特別	12/19 可決
議案 24	平成25年度一般会計補正予算 (第7号)	予算特別	12/19 可決
議案 25	平成25年度介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)	総務文教厚生	12/19 可決
議案 26	平成25年度簡易水道事業特別会計補正予算 (第4号)	産業建設	12/19 可決
議案 27	平成25年度下水道事業特別会計補正予算 (第2号)	産業建設	12/19 可決
議案 28	平成25年度特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算 (第2号)	総務文教厚生	12/19 可決
議案 29	平成25年度病院事業会計補正予算 (第2号)	総務文教厚生	12/19 可決
要望 1	ゲートボール場の整備等に関する要望	産業建設	12/19 採択
要望 2	現市道の県道昇格についての要望	産業建設	12/19 採択
陳情 1	石田町妻ヶ島大型観光リゾート化に関する陳情	産業建設	12/19 不採択
陳情 2	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する陳情	総務文教厚生	12/19 採択
議員発議 1	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	—	12/19 採択

※賛否 (賛成・反対) のあった議案はありません。

### 私たちの願い

#### 要望 1 ゲートボール競技場の整備について (採択)

提出者：壱岐市ゲートボール協会

- 全天候型ゲートボール場・多目的広場の新設と、市内各ゲートボール場及び周辺施設 (トイレ、防鳥ネット等) の整備を要望

#### 要望 2 現市道の県道昇格について (採択)

提出者：芦辺町 樋口公明

- 芦辺町の市道大久保恵比寿線から諸津線、赤岩線、土肥田線まで全延長11.487kmの県道昇格を要望。

#### 陳情 1 石田町妻ヶ島大型観光リゾート化に関する陳情 (不採択)

提出者：壱岐市老人クラブ連合会

- 妻ヶ島を公有地化し、温泉保養地を核とした大型レジャーランドの実現に関する陳情。

#### 陳情 2 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する陳情 (採択)

提出者：教職員組合玄海総支部壱岐支部

- 意見書を可決し各関係機関へ送付

## 先進地を 視て来ました！



### 【総務文教厚生常任委員会】

日程 平成25年11月5日～11月7日

#### ○長崎市 軍艦島

・世界文化遺産登録を目指し政府の推薦が決まった端島(軍艦島)

長崎市は、世界遺産登録に向け、島全体国史跡を目指し文化庁へ指定申請と保存計画を策定中。

#### ○熊本県 美里町

・廃校校舎の利活用

平成11年3月、町内小学校の統合により3小学校が廃校となっている。

社会福祉協議会へ指定管理し、福祉の拠点施設として福祉保健センター「湯の香苑」を開設。

また、都市と農村交流対策として地域人材の活用によるNPO団体に指定管理する「元気の森かじか」がオープン、年間利用者は1万人以上。

【委員会の所見】行政として廃校地の利用計画を具体化し、市民力による体制づくりと地域リーダーの育成が急務である。



「元気の森かじか」廃校跡地の利活用を研修

### 【議会運営委員会】

日程 平成25年11月20日～11月22日

#### ○地元選出国會議員要望活動

・要望先：谷川衆議院議員、遠山衆議院議員、金子参議院議員、古賀参議院議員

・要望事項

1. 漁業用燃油高騰対策について
2. 離島航路の運賃低廉化施策について
3. 合併算定替終了後の新たな財政支援措置について
4. 嫦娥三島大橋、原島大橋(郷ノ浦～大島～原島)架橋の早期実現について
5. クロマグロの資源管理型漁業の推進について

### 【産業建設常任委員会】

日程 平成25年10月30日～11月1日



「JAあしきた」6次産業の取組を研修

#### ○熊本県 (有)コッコファーム

先進的な農業法人で、地域の核となり地域農業の生産物を取り込み、生産力向上と農業再生で魅力ある地域づくりを図り、担い手の育成や雇用の創出などに力を入れている。

#### ○熊本県 JAあしきた

地域を支える経済団体と行政が連携を図り、農業再生、地域振興に取り組むことで農家の生産意欲の拡大を図っている。

また、農水商工連携で情報発信(食・文化・観光)の直売所を開設し、情報のリサーチと販路の開拓をしている。

【委員会の所見】本市も農業法人化で高付加価値を生み出す6次産業化を推進することで、地域に「強い農水産業」の振興を図ることが必要。また、異業種間で連携を図り、6次産業を柱に島ごと売り込む産業振興を展開すべき。

### 【広報特別委員会】

日程 平成25年10月24日～10月26日

#### ○長崎市新聞社

・壱岐市議会だよりの広報クリニック

写真も見やすく、文字も大きく、非常に完成度が高いと評価を頂いた。

#### ○武雄市

・フェイスブック効果について

ホームページからフェイスブックページに移行することによって、市民からの問い合わせに敏速に対応でき、実名書き込みで行政と市民の距離が近づいてるような感じた。

・子ども議会について

こども議会の取り組みは議会運営・市長・行政における発想転換にも繋がっているように感じた。身近な議会となる大きな役割を担っており、壱岐市でも開催したい。



# 一般質問

## 12人が登壇

### 「市政を質す」

一般質問とは、普段の議員活動の中で考え得たことを公表し市政に関する疑問点を質し、市民の要望に叶う施策を問う場。



2014'新春マラソン



田原 輝男 議員

#### ◎市庁舎建設

住民の関心が高く、色々と質問を受けるが、検討委員会の内容が分からず答えようがない。島北部にという話も聞くが、諸官庁は近くに集めるべきと考える。

#### ◎A 最終答申を待つ

市長

官公庁が1カ所があれば、住民のためには非常に便利がいいと思う。しかし、そのことよりもっと重要な問題があるかもしれない。やはり私は答申を受けた後、建設か既存庁舎の活用か等決めたい。



市役所本庁舎（郷ノ浦）

#### ◎学校跡地利用

今まで何回となく跡地利用について質問しているが、思い切って市営で太陽光発電を設置してはどうか。

#### ◎A エコエネルギーの島に 市長

中学校の土地建物を活用しての地域振興を前提とした公募を行い、その中で1社だけ太陽光発電施設の設置について申し出がある。是非、推進したい。

#### ◎市自動車教習所

現在、月に一度の試験が行われているが、受験者の利便性を図るためにも月2回の試験ができないか。

#### ◎A 2月のみ再受験可能 市長

長崎県運転免許試験場の試験官の派遣を年1回だけ2泊3日とし、平成26年度から2月試験のみ(H27年2月～毎年)3日間の受験日を設け、再受験ができるようになった。

#### ◎唐津～長崎レインボー号

前回の一般質問で要望をすると答弁した後はどの様になったか。

#### ◎A 非常に厳しい 市長

今後も機会を捉え、レインボー壱岐号の運転再開を県に願います。



中田 恭一 議員

◎ 教育用パソコン

リース契約金が高額になっている。再三にわたり議会委員会でも契約の見直しを要望してきた。契約年数も5年は長いし、リース料はもっと格安な契約を。小学校については、タブレット端末の利用を考えては。

▲ 「努力する。」 教育長

現在は小中学校全体で758台、一台あたり1年間のリース料は11万8千円。今年度中にリース期間が終了する契約については1月に入札をし、3月から導入をする。教育用パソコンの検討は今後も努力していく。

◎ 庁舎建設検討委員会

市長の諮問機関とは思いますが、その位置づけは。今回の行政報告でも一言も触れていないが、市長への答申はあったのか。新聞発表の意図と議会への報告はいつ。

▲ 「最終答申を待つ」 市長

庁舎建設については白紙の状態で投げかけている。報道の内容は聞いてはいない。議会への報告は最終答申まで待ちたい。



市役所勝本庁舎

◎ 消防施設の充実

防火水槽の自動給水装置の整備を早めに。

▲ 「改善を進める」 市長

- 郷ノ浦 防火水槽175 自動給水装置済114
- 芦 辺 防火水槽199 自動給水装置済107
- 勝 本 防火水槽143 自動給水装置済 16
- 石 田 防火水槽129 自動給水装置済 23

現在、鎮火後の防火水槽の給水は消防署で行っているが、施設の改善に努める。



鵜瀬 和博 議員

◎ チーム沓岐、オール沓岐で

①本市では4名の地域おこし協力隊が委嘱され、現在、様々な活動中だが、その設置目的と役割は。観光振興計画における位置づけとその支援体制は。

②7名の観光大使の設置目的と選考は。その活動状況と定期的な意見交換は。もっと活用すべき。

③観光振興計画では観光客数、消費額などH22年度を基準年としてH26年度には基準年の9%UPを目標値としている。H25年度における到達度と目標達成に向けた観光連盟も含めた具体的な計画は。

④交流人口、消費拡大、情報発信のために従来の形式にこだわらず、農水商工観連携し、沓岐産品、沓岐焼酎、料理の提供販売、しまとく通貨を含め旅行ツアーを組み合わせた沓岐の食文化祭を開催しては。

▲ 一丸となって取り組む 市長

①都市部の人材を活用し、地域の活性化と将来的には起業、就業、定住のため12の施策のうち戦略的な情報発信の強化、産業振興に繋がる基盤整備、農水産業と連携した商品開発、販路拡大の構築を目指す。

②沓岐にゆかりがあり、愛着を持った方で本市のPR名刺を作成し渡しているだけで、今後は積極的に提言等を取り入れていく。

③基準値の3.5%増。今後は福岡を中心に、TVCMや旅番組の誘致、旅行雑誌等の活用など、情報発信、誘客対策を観光連盟等と連携し取り組む。

④食文化祭開催に向け、意志の統一も含め協議を進めていく。

7名の観光大使



ふくおか まさゆき  
福岡 政行氏  
白鷗大学教授  
東北福祉大学特任教授

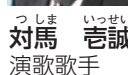


こさか あやの  
小坂 文乃氏  
梅屋庄吉・トク夫妻の曾孫  
日比谷松本楼 代表取締役副社長



林田ひろみ氏・テレビラジオリポーター

かりや しゅんすけ  
刈谷 俊介氏・俳優



つしま いっせい  
対馬 孝誠氏  
演歌歌手

ふるまや ともゆき  
古厩 智之氏・映画(奈緒子)監督

宮本真理子氏・日本折紙協会認定講師





**深見 義輝 議員**

## ◎ 行政改革に一步

若手職員とのハートミーティングを実施されたが、集約した意見をどのような形で市政に反映するのか。

### ▲ 職員の意見を市政へ

市長

充実した意見交換ができ

ている。実行できるものは指示。

## ◎ 魅力ある島づくり

① イベントの共有化を図り、年間を通して集客体制を島内外に発信しては。

② 民間の協力が必要。現場における官民共同の戦略チームの構成を図ること。

③ 行政サイドの体制づくりが必要。横断的な対策室を設置しては。

### ▲ 認識し情報発信 市長

① 各種団体等と連携し情報共有することで、年間を通して情報発信、集客を図る。

② 第2期総合計画の策定業務で、平成26年度で予定課題を集約する。

③ 現体制の中で横断的に連携したい。

## ◎ 活力ある一次産業

① 産地間競争の激変するなかに、六次産業の振興を最大限図るべき。

② 特に、鮮度を優先する水産業は激しい。担当課の拡充をすべき。

### ▲ まだまだ十分でない 市長

① 新たなブランド化を図っている。さらにメニュー等を示し、積極的に取り組む。

② 職員の増員は無理。資質を向上させ、関連機関と連携し相乗効果を図る。



漁協 2014 年初競り

## ◎ 国体競技が開催される公共施設の防犯対策は

### ▲ 体制に細心の注意 市長

年次的に防犯カメラを設置。総合的に推進する。



**土谷 勇二 議員**

## ◎ 観光振興について

杵岐を訪れる観光客・リピーターなど、アンケート調査したことがあるか。観光客誘致も大事だが、市民力等を使い親戚友人に帰省を促すよう呼びかけては。

### ▲ イベント誘致を指示 市長

アンケートの結果、良いところは自然、食、神社等。悪いところは知名度が足りない、案内板がわかりづらい、トイレが洋式でない等。これまで以上に島外の杵岐の会などの組織を通じて帰省、Uターンなどの働きかけを実行していく。また、県・全国レベルのイベント誘致を指示している。



昨年の東京雪州会の様子

## ◎ 野犬が野犬を生む事態

野犬が空家などで子を産み、増えている。田舎の方だけでなく街部でも増えており、子どもやお年寄りが危険である。

### ▲ 飼い主を指導 市長

睡眠薬の効果少なく、野犬の捕獲は難しい。元は飼い犬の放置が発端であり、野犬を増やさないよう環境づくりを訴えていく。

## ◎ 道路奉仕作業

公民館奉仕作業は高齢化が進み、公民館員が減り住民に負担が大きい。市で、何か手立てがないものか考えてほしい。

### ▲ 今まで通り 市長

カズラ等の繁茂に頭を痛めている。奉仕作業は、今のまま協力をお願いする。高所作業、オペレーター、タイヤショベルの補助を今まで通り行う。



**赤木 貴尚 議員**

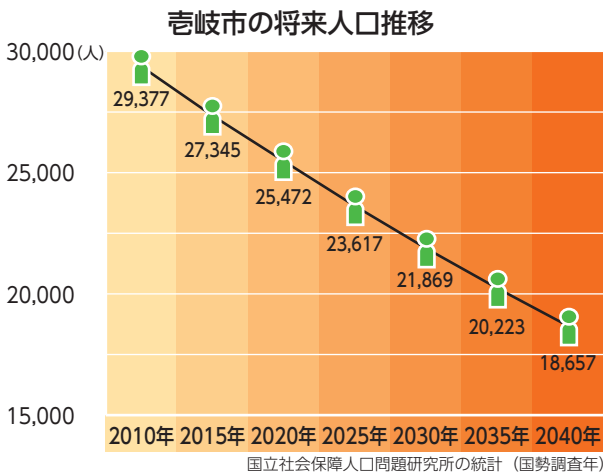
## ◎ 人口減少問題について

国立社会保障人口問題研究所の統計によると、2040年の壱岐市の人口は18,657人。確実な人口減少対策を考える具体的な施策

はあるか。

### A 危機的に思う 市長

人口減少対策は本市の重要課題で、減少傾向を少しでも緩やかなものにしていくため、定住促進、産業の振興や企業誘致による雇用の場の創出を考えていく。



## ◎ ふるさと納税について

納税実績の現状とホームページ閲覧数、パンフレット作成枚数、配布方法は。また、納税目標数値と活用方法の7コース以外のアイデアはないのか。

### A 壱岐ファンを作る 市長

H25年4月～10月で1,088件のホームページ閲覧数。パンフレットは年間1,000枚を作成し、各地の壱岐人会等にて配布。今年度は200件の500万円程度確保したい。子育て等に特化した活用方法を考えていく。

## ◎ しまとく通貨終了後の対策は

平成28年3月31日で販売終了。その後独自の経済活性化対策はあるのか。

### A 前向きに検討 市長

何らかの対策をしなければならないが、その前に大型資本経営による地元商店街の苦戦を強いられている事に対し対策を考えていきたい。



**久間 進 議員**

## ◎ 小学校の統廃合

①現在、各町に検討小委員会で協議されているが、どの程度まで進んでいるのか。  
②統廃合する一番の要因は、児童の減少による複式学級になる学校の増加である。

県に対し複式学級編成基準の引き下げ等要望されているが、人口減少は進み避けては通れない問題。検討小委員会において、教育委員会としての方針は示しているのか。

### A イニシアチブを取る 教育長

①2月初旬に全体の検討委員会を開き、今後のあり方について報告できる。  
②方針は示していない。検討委員会の協議を主に受け止め進めるが、同時に具体的な進め方についてはイニシアチブ(主導権)を取っている。



沼津小学校3学期始業式（全校生徒24人）

## ◎ 単身者住宅について

三島地区住民のフェリーでの通勤は5時以降まで働く人にとっては不可能である。市営住宅には若者の単身者住宅は無く、民間の住宅を借りると給料に対する家賃の割合が約半分近くを占め、生活が困難である。

県の職員住宅の空室等、県の協力を得て利活用できないか。また、現状の市営住宅に入れる方策はないのか。

### A 知恵を絞りたい 市長

県の教職員住宅等の空きはすべて郷ノ浦町外。市営住宅での単身入居は厳しい。どうしたら不便を解消できるか知恵を絞りたい。





市山 繁 議員

◎ イルカパークの魅力

夏時期のイルカパークは透明度が悪く、自然のプールの良さが失われている。水質調査をして早急に対策を。

魅力ある施設として、自然のプールでイルカと泳ごうのキャッチフレーズで発信し、集客率の向上を目指しては。

▲ 人の癒しとイルカのストレス 市長

水質浄化は専門家の意見を聞き、研究して速やかに実施したい。

イルカと触れ合う、イルカと泳ぐ等提供する事は大きな魅力である。イルカ健康ストレスを考慮し、魅力あるものにしたい。



イルカパーク

◎ 彦岐空港の老朽化

彦岐空港ターミナルビルは築50年を迎え老朽化している。耐震工事と合わせて改築の計画はないのか。

▲ 防災拠点施設に指定したい 市長

市は彦岐空港ターミナルビル株式会社の筆頭株主である。防災拠点施設として指定すれば新築の補助事業としての道がある。

◎ 国境離島新法と自衛隊の誘致

内海離島と外洋離島は状況が全く違う。国境離島新法とは、海の国境は当然、漁業者が漁場を守る事であり、制定が必要である。陸上自衛隊の誘致は、島民の安心安全と市の厳しい財政を考慮すれば、防衛だけでなく島の活性化につながる。

▲ 全力で誘致する 市長

離島の漁船が監視の役目を果たしている。国境離島新法の制定を国に要望しており、陸上自衛隊の誘致についても全力で取り組む。



音嶋 正吾 議員

◎ 道徳教育

本市の小・中学校の道徳教育のカリキュラム実施状況と指導方針は。

また、東日本大震災の教訓から学んだ埼玉県教育委員会の「心の絆」について

の見解は。

▲ 心を育む道徳教育 教育長

週1回の道徳授業を実施し、指導方針は自立、強調、実践力を養う教育を重視すること。埼玉県教育委員会は貴重な取り組みをしているが、本県も独自の教材を作成して、心を育む道徳教育に努めている。

◎ 中学校の歴史教育の実態

教育のイデオロギー（思想）抑制策は至難の業と察するが、公民、歴史教育にディベート方式（賛否による討論）の推進をすべきでは。

▲ 学習指導要領に従う 教育長

歴史教育へのディベート教育の採用は好ましくないと考える。

◎ 近隣諸国との関係

韓国、中国を偏重した経済戦略を見直し、台湾、東南アジアへ視点を向けては。

▲ 経済交流を発展させる 市長

中国は長崎県と最重要友好関係にある。県との情報交換を密に連携し、インバウンド対策等取り組んでいく。



埼玉県教育委員会の道徳教科書



**小金丸益明 議員**

## Q 市営住宅の募集

市内には787戸の市営住宅が点在している。年間、述べ数十戸の入退去がある。しかし、居住者の退去日から募集までは相当な期間を経過したものが散見される。

住宅に困窮している市民に配慮し、速やかな募集をすべきであり、定期的な募集を行えないものか。

### A ご指摘のとおり 市長

四半期ごとの募集とし、住民への募集期間の周知時期を明確にする。

## Q 空家・空地対策は改善されたか

空家・空地の所有者の管理責任を明確にし、住環境の保全と防犯を目的に、空家等の適正管理に関する市条例が制定されたが、その後の現状は。

### A 解体除去も視野に対応 市長

審査会の審査に付した12件の全てを管理不全と認めた。内6件に対し、条例に基づく指導・助言を行い改善を求めたが、残りは管理者不明で苦慮している。老朽危険家屋除去支援事業として、郷ノ浦1件、芦辺1件に補助金を交付し対応した。

## Q バス停の整備

島の玄関口であるダイエー前バス停は、その立地環境から乗降客が多い。景観と利便性の向上から、上屋付きのバス停を整備できないか。

### A H26年度中に整備 市長

県補助、事業者負担、及び民活の利用等検討し整備する。



ダイエー前バス停



**呼子 好 議員**

## Q 肉用牛、繁殖基盤の整備

①繁殖牛の減少対策として、JA、建設会社、生産組合等へ新規参入の働きかけを。

②耕作放棄地への放牧の実績は。また、観光各所(牧崎、八幡半島等)への放牧を。

③初期運転資金の捻出と、セリ市の販売牛運搬助成を。

### A JA、建設会社と協議 市長

①JAを含め検討中。12月には6業者と協議した。

②24年度は2名で1.9ha、25年度は0.8haの実績。観光名所は土地所有者の問題がある。

③制度資金を活用。購買のための運賃助成は難しい。

## Q 新庁舎建設候補地

合併特例債の期限は平成31年3月、時間がないが議会への提案はいつ。

### A 最終答申を待つ 市長

答申内容を市民、議会にはかる。答申が全てではない。総合的に議論されている。



市役所石田庁舎

## Q 旧交通ビル

壹岐の商店街活性化の為、地主と協議したか。

### A 投資は厳しい 市長

交通ビルの再生が壹岐の原点であることを強く申し上げた。何らかの返事をしたい。投資は厳しい。

## Q 住宅リフォーム支援事業

平成25年度新規事業で好評を得て7月で事業は終了したが実績は。26年度は事業費の拡大をし、県事業費も増額要請を。

### A 反響が良い 市長

市の補助申請141件、県の補助申請21件と反響がよかった。継続する。





豊坂 敏文 議員

◎延滞金は徴収すべき

平成24年度末の未収金総額が8億4,000万円。延滞金は、別名「制裁金」であり、徴収すべきと思慮する。

▲原則、徴収する

市長

個々の実態を精査のうえ、徴収する。

◎“国土保全”法制化を要望すべき

外国資本による森林等の買収事例が、対馬市等国内で5年間(H18~22年)で40件620haを確認され、現在国では規制する法整備が可能か検討中。壱岐島の保全策として、法制化について国に要望すべきではないか。

▲全国的な運動を

市長

昨年6月に開催された内閣府の国境離島の保全管理及び振興の在り方に関する有識者懇談会の中で、長崎県内の無人島が外国資本に売却される実情を訴えてきた。新法の制定等整備に向け展開する。

◎市民病院の動向

長崎県病院企業団加入に向けての現状と今後の動向は。市議会としても、関係5市1町の議会への同意願いに行動したい。

▲一応の評価あり

市長

病院の大幅改善をなし、中村知事から評価を頂いたが、年間の推移を見極め企業団加入時期を含め協議するとのこと。議会の支援をお願いします。

◎本庁舎建設予定地

建設に向けた私の自論であるが、県の壱岐振興局庁舎と郷ノ浦の現本庁舎の交換も検討しては。

▲私の耳に入力した

市長



市役所芦辺庁舎

市民の声

議会だよりクイズの応募の中でお寄せいただいたご意見ご感想をご紹介します。



2014' 新春マラソン ゴール

中学校の跡地利用方法を地域の方々に聞くの  
もいいのでは？

公民館の会合の折、保育園  
等にしても良いのでは。

62歳



議会だよりを読んで壱岐に興味  
がわきました。壱岐のことをもっと  
知りたいので次号も楽しみに  
待ってます。 13歳

農業・漁業を基盤とした仕事に力を入れ、若い人たちが壱岐に残り働ける活気ある島を取り戻してほしい。  
このままでは、壱岐の島は老人の島になってしまう。

51歳



# 議会だよりクイズ

新成人のみなさん



選挙行くよ!

もえちゃん

お酒、飲めます!  
 太二郎くん



もうオトナ♡



ももちゃん

## 第19回クイズの答え

①7月と11月 ②5年 ③3頭  
 応募総数25人中全員が全問正解です。  
 ご応募ありがとうございました。

## ～第19回クイズの当選者～

住吉梨沙様 北島ゆりか様  
 富場修聖様 日高歩美様  
 小嶋千壽子様 (順不同)  
 おめでとうございます!

クイズに答えて  
 図書カード(1,000円)  
 が当たります。皆さんの  
 ご応募待ってま～す!!

## クイズ

「次の問題に答えよう」  
 ○に当てはまる言葉は何か?

- その① 4月使用からの水道料金は、5トンまでの基本料金が〇〇〇円となる。
- その② 敬老祝金は、節目年齢となる77歳、〇〇歳、100歳に祝金を支給する。
- その③ 壱岐市の誕生日は平成16年〇月〇日。



**ヒント** この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後まで良く読んでみてください。

**【応募方法】** クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、市政への**ご意見・ご要望**などもお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。

(当選者の発表は次号に掲載)

**【あて先】** 〒811-5521  
 壱岐市勝本町西戸触 182-5  
 壱岐市議会事務局 宛

**【しめきり】** 平成26年2月28日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表および『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

## 編集後記

寒したまらんばって、風邪はひいちござらんなー?

12月会議の「議会だより」ば発行する段になったばってん、消費税ん関係で、水道料金やら4月かり5%が8%に値上げするち条例ば制定したけん、よーと読んじょかなでけんよ!

ばって使用料金な税込(内税)じゃけん間違わんとよ～。

新年ば迎えちもう1ヶ月経つなー。梅ん花も咲いち、冬季オリンピックもありよるばって、そーこーしよったら、お別れてろ(卒業等)、出会いてろ(入学・就職等)また忙しゅうなるばいなあ。

壱岐市も3月1日にゃ10歳の誕生日ばな。春になっち暖なるまで、だーれん寒さに負けんごて、ご機嫌よ～!(^o^)

久間 進



議会広報特別委員会  
 委員長 赤木 貴尚  
 副委員長 久間 進  
 委員 牧永 護  
 豊坂 敏文  
 深見 義輝  
 土谷 勇二

## お知らせ

壱岐市ホームページ



<http://www.city.iki.nagasaki.jp>の市議会のインデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告および議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所本庁(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。

## 公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。

市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

壱岐市議会議員一同

## 編集 議会広報特別委員会

〒811-5521  
 長崎県壱岐市勝本町西戸触 182-5  
 TEL: 0920-42-1111  
 FAX: 0920-42-0096  
 【E-mail】 [iki-gikai@city.iki.lg.jp](mailto:iki-gikai@city.iki.lg.jp)  
 【URL】 <http://www.city.iki.nagasaki.jp>



壱岐市議会だよりは地球に優しい植物油インキで印刷されています。